

私たちが選ぶ知事や議員が 原発再稼働に判断を下します 再稼働にきっぱりと反対する候補を選びましょう！

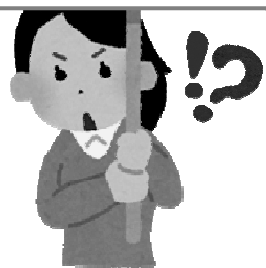
県議会の原発・エネルギー問題に対する態度

① 4年かけても結論出さず県民の願いを審査未了に

原発ゼロをめざす島根の会では震災後直ちに県議会に対して「原発ゼロ！自然エネルギーへの転換を求める」（1号機の廃炉、2、3号機の運転中止、自然エネルギーの普及・促進を求める内容）請願署名にとりくみ提出しました。しかしながら今年3月6日、十分な議論も行われないまま審査未了になりました。尾村利成、萬代ひろみ議員だけが採択を主張し、他のすべての議員は審査未了としました。

② 県民の6人に1人(8万3千人)が賛同した署名を否決

一昨年2月には、「みどりのエネルギー条例」策定を求める、住民投票条例を直接請求する署名が全県下で行われ、「原発なくしてほしい」の声が大きく盛り上がりました。しかし、県議会は反対多数（賛成議員 共産党2名、民主県民クラブ5名）でこれを否決。県議会は県民多数の願いに背を向けました。



発行 原発ゼロをめざす 島根の会 松江市母衣町 55-2 しまね労連内 0852-31-3396

原発再稼働・避難計画・再エネに関する アンケートを県議予定候補者に実施しました



1. 島根原発の再稼働、3号機の新規稼働をどうお考えですか
A. 賛成 B. 反対 C. 考慮中
2. 避難計画の実効性についてどうお考えですか
A. 実効性がある B. 実効性はない C. 考慮中
3. 脱原発・省エネ・再エネ社会の実現についてどうお考えですか
A. 賛成 B. 反対 C. 考慮中



各候補者からの回答は裏面に記載しています。
今回選ばれる知事と県会議員が島根原発の再稼働についての判断を下す立場になります。再稼働にきっぱりと反対できる候補者を議会に送りましょう。